

2024年9月13日

各 位

会 社 名	株式会社倉元製作所
代 表 者 名	代表取締役社長 渡邊敏行
(コード番号)	5216 東証スタンダード)
問 合 せ 先	取締役 小峰 衛
電 話 番 号	0228-32-5111

**(開示事項の追加・訂正) 「半導体製造装置向けの石英パーツ部品の火加工事業の有限会社UNOクォーツとの会社分割(吸収分割)契約締結に関するお知らせ」に関する一部追加訂正について**

2024年9月10日付にて開示いたしました「半導体製造装置向けの石英パーツ部品の火加工事業の有限会社UNOクォーツとの会社分割(吸収分割)契約締結に関するお知らせ」の内容の一部に追加訂正すべき箇所がございましたので、お知らせいたします。

記

追加訂正箇所は下線( )を付して表示しております。

(2ページ～5ページ)

**【訂正前】**

2. 本会社分割の要旨

(2) 本会社分割の方式

UNOクォーツを分割会社とし、当社を承継会社とする吸収分割です。なお、当社は、会社法第796条第2項に基づく簡易株式交換の手続により、株主総会の承認を必要としない簡易株式交換を行う予定です。

(3) 本会社分割に係る割当ての内容

本吸収分割に際して、当社は、8千万円を交換契約日前日の当社普通株式の東京証券取引所の終値で除した数の当社普通株式(小数点未満切り上げ。以下、「交付株式」という。)を効力発生日にUNOクォーツに交付する。

ただし、上記の交付株式数は、以下に該当する場合は、追加で株式(以下「追加交付株式」という。)を交付する。ただし、分割会社が効力発生日より3か月以内に交付株式を全て承継会社が上場する金融商品取引所における売買その他承継会社がこれに準じる方法により第三者に売却したと認めた場合に限る。

(中略)

3. 本会社分割の当事会社の概要  
(中略)

4. 本会社分割後の状況  
(中略)

5. 今後の見通し  
(後略)

【訂正後】

2. 本会社分割の要旨

(2) 本会社分割の方式

UNOクォーツを分割会社とし、当社を承継会社とする吸収分割です。なお、当社は、会社法第796条第2項に基づく簡易吸収分割の手続により、株主総会の承認を必要としない簡易吸収分割を行う予定です。

(3) 本会社分割に係る割当ての内容

本吸収分割に際して、当社は、8千万円を吸収分割契約日前日の当社普通株式の東京証券取引所の終値(341円)で除した数(234,605株)の当社普通株式(小数点未満切り上げ。以下、「交付株式」という。)を新たに発行して効力発生日にUNOクォーツに交付する。

ただし、上記の交付株式数は、以下に該当する場合は、追加で株式(以下「追加交付株式」という。)を新たに発行して交付する。ただし、分割会社が効力発生日より3か月以内に交付株式を全て承継会社が上場する金融商品取引所における売買その他承継会社がこれに準じる方法により第三者に売却したと認めた場合に限る。

また、UNOクォーツは、交付株式数及び追加交付株式を売却するにあたっては、証券会社と一任取引の契約(1契約)を締結して売却を行うこととする。

なお、追加交付株式につきましては、UNOクォーツは、その主たる事業である石英火加工事業に関する債務の弁済に約8千万円が必要であるため、交付株式の株式市場での売却代金が8千万円に不足する場合は、交付株式数の2分の1(117,302株)を限度として、当社が追加交付株式を交付することを、UNOクォーツ側の要請に基づいて、本会社分割の条件としたものです。追加交付株式を交付する際には、速やかにその内容を開示いたします。

(中略)

3. 当該組織再編に係る割当ての内容の根拠等

(1) 割当ての内容の根拠及び理由

当社は、本吸収分割に係る割当ての公正性・妥当性を確保するため、当社並びにUNOクォーツから独立した第三者算定機関である、茄子評価株式会社(以下、「茄子評価株」といいます。)(住所：東京都港区麻布十番1丁目2番7号ラフィネ麻布十番701号 代表取締役 那須川 進一)に本吸収分割において対象事業に対して割り当てる当社株式数の算定を依頼しました。当社は茄子評価株による算定結果及び当社が外部第三者機関(公認会計士及び弁護士)に委託して実施した財務及び法務デューディリジェンスの結果を踏まえ、対象事業の状況並びに将来の見通し等を総合的に勘案し、「(4)公正性を担保するための措置」を実施した上で、UNOクォーツとの間で、本吸収分割について慎重に協議及び交渉を重ねた結果、最終的に「2. 本吸収分割の要旨」の「(3) 本吸収分割に係る割当ての内容」に記載の内容が妥当であるとの判断に至りました。具体的には、当社は複数回にわたり、UNOクォーツとの間で本吸収分割の対価に関して協議を重ねるとともに、本吸収分割に係る吸収分割契約

(以下、「本吸収分割契約」といいます。)の諸条件について交渉を行い、本吸収分割の対価及び本吸収分割契約の主要な条件について合意に至りました。

## (2) 算定に関する事項

### ①算定機関の名称並びに上場会社及び相手会社との関係

本吸収分割の対価の算定にあたって公正性・妥当性を確保するための手続きの一環として、当社は茄子評価㈱を第三者算定機関として選定し、本吸収分割において対象事業に対して割り当てる当社株式数の算定を依頼しました。なお、茄子評価㈱は、当社及びUNOクォーツとの間で重要な利害関係を有しておりません。

### ②算定の概要

茄子評価㈱は、対象事業については、インカム・アプローチの一種である割引キャッシュ・フロー法（以下「DCF法」といいます。）を採用して算定を行い、当社株式については、東京証券取引所スタンダード市場に上場しており市場株価が存在することから市場株価法を採用して算定を行いました。

なお、市場株価法について、2024年9月9日を算定基準日として、算定基準日の終値株価を採用いたしました。

対象事業に対して割り当てる当社株式数の算定結果は、以下の通りです。

算定手法		対象事業に対する割当株式数 (単位：株)
当社株式	対象事業	
市場株価法	DCF法	228,739 ~ 243,402

算定手法		100%株式価値 (単位：百万円)	1株当たり株式価値 (単位：円)
当社株式	市場株価法	13,113	341

算定手法		事業価値 (単位：百万円)
対象事業	DCF法	78 ~ 83

茄子評価㈱が対象事業の算定に用いたDCF法の具体的な計算方法は、①将来（2024年度6か月間、2025年度12か月間）の対象事業の予測される営業利益に減価償却費、法人税及び運転資本増減額を加減し、将来のフリーキャッシュ・フローを算定し、当該フリーキャッシュ・フローを加重平均資本コストで割り引いて2025年度までの事業の合計現在価値を算定し、②継続価値として、2025年度の事業価値がその後も継続するとして、当該フリーキャッシュ・フローを加重平均資本コストで割り引いて算定し、①②の合計額として対象事業の事業価値を算定しております。

また、DCF法による算定に用いたUNOクォーツの事業計画においては、大幅な増減益を見込んでいる事業年度が含まれております。具体的には、営業利益について2024年11月期16百万円に対して2025年11月期は24百万円と大幅な増益を見込んでおります。これは主に、当社との協業に基づく、受注拡大効果によるもので、DCF法の算定の基礎としたUNOクォーツの事業計画は、本吸収分割の実施を前提としております。

茄子評価㈱は、上記算定に際して、当社及びUNOクォーツから提供を受けた情報及び一般に公開された情報等を原則としてそのまま採用し、それらの資料及び情報等が、すべて正確かつ完全なものであること、算定に重大な影響を与える可能性がある事実で茄子評価㈱に対して未開示の事実はないことを前提としており、独自にそれらの正確性及び完全性の

検証を行っておりません。また、当社及びUNOクォーツの資産及び負債（金融派生商品、簿外資産及び負債、その他偶発債務を含みます。）について、第三者機関への鑑定又は査定の依頼も行っておりません。なお、かかる算定は、算定基準日現在の情報と経済情勢を反映したものであり、対象事業の財務予測については、UNOクォーツにより現時点で得られる最善の予測及び判断に基づき合理的に検討又は作成されたことを前提としております。

以上を踏まえ、当社及びUNOクォーツは、上記の算定結果を元に、本吸収分割に係る割当て株数を234,605株とすることに合意いたしました。

### (3) 公正性を担保するための措置

当社は、本吸収分割の検討に当たり、両社から独立した第三者算定機関である茄子評価㈱に対して、本吸収分割において対象事業に対しての事業価値の算定を依頼し、2024年8月13日付で、本算定書を取得いたしました。なお、当社は、茄子評価㈱から、対象事業に対して事業価値が財務的見地から妥当又は公正である旨の意見書（いわゆるフェアネス・オピニオン）を取得しておりません

## 4. 本会社分割の当事会社の概要

(中略)

### (1) 承継する部門の事業内容

石英火加工事業

### (2) 承継する部門の経営成績

売上高56,171千円、営業利益2,541、経常利益363千円、当期純利益292千円

(注) UNOクォーツの2023年11月期

### (3) 承継する資産、負債の項目及び帳簿価格

固定資産57,608千円

(注1) 承継する資産及び負債の金額は、UNOクォーツの2023年11月末時点の帳簿価格であり、実際に承継する金額は上記から変動いたします。

(注2) 承継する資産は固定資産のみで流動資産及び負債はございません。

## 5. 本会社分割後の状況

(中略)

## 6. 今後の見通し

(後略)

以 上